

導入事例 齋藤コロタイプ印刷株式会社 様

## 宮城県仙台市から全国へ、思い出を鮮やかに よみがえらせる卒業アルバムを中心に手がける印刷会社



専務取締役工場長 齋藤 誠 様



業務推進部 部長  
菅野 幸久 様

制作課 製版係  
伊藤 慧 様



### Client Profile



**齋藤コロタイプ印刷**  
SAITO COLLOTYPE PRINTING

印刷業

従業員数：130名

所在地：宮城県仙台市青葉区一番町  
2丁目7-10

創業：1922年(大正11)

資本金：2400万円

事業内容：学校アルバム・一般アルバム  
学校案内・周年記念誌  
販促用PRツール  
スタジオトータルプロデュース

### 高品質な小ロット生産を求め、 image PRESS C700を導入

宮城県仙台市に本社を構える齋藤コロタイプ印刷株式会社は、1922年に創業。100周年も間近に控えた印刷会社は、卒業アルバムを中心に事業を展開しています。「弊社が誇るのは、長い時間をかけて培ってきた印刷における写真の品質。子どもたちのかけがえのない思い出を、卒業アルバムというかたちで少しでもきれいに残していこうという信念を創業時から貫き通しています。」と話してくれたのは専務取締役工場長の齋藤誠さん。近年、デジタルデバイスやムービーなどによって記録する人も増えているなか、10年後、20年後になっても色あせない思い出を残すために卒業アルバムという印刷物を製作し続けるという使命感があるといいます。そのために齋藤コロタイプ印刷は、企画から製本まで一貫した自社生産を手がけ、卒業アルバムに対するさまざまなニーズにも迅速に対応。全国の学校に向けて、高品質な卒業アルバムを届けています。「子どもの数が少ないために、卒業アルバムを製作しないという学校が増えているという話も聞きます。ですが、imagePRESS C700を使用したPOD(デジタル印刷)であれば、そういった学校により鮮やかな思い出を残すことができる卒業アルバムを製作しようと思っただけなのではないかと考えています。」

## 01 導入背景

### 卒業アルバム製作における課題 少子化に対応していくために

「卒業アルバムの製作にあたっての大きな課題は、近年、そして将来も少子化だと思っています。その解決策になると考えたのが、小ロット生産に対応したPODによる卒業アルバムの製作です。効率的な生産体制の構築は、これから予想される課題を解決するためには不可欠でしょう。」と齋藤さん。さらに、小ロット生産が求められる事業についても語ってくれました。「弊社は、災害などによって紛失した卒業アルバムの再製作を支援するNPO法人『よみがえれ卒業アルバム』に、事務局として携わらせていただいています。本社のある仙台も大きな被害を受けた東日本大震災によって、卒業アルバムが津波に流されてしまった方が多くいらっしゃいます。そうした方を間近で見なかでお手伝いできないかと活動を支援して、卒業アルバムを再生産させていただいています。」



## 02 選定理由

### 効率化を求め、キヤノンに新たなシステムを

齋藤コロタイプ印刷が手がけるのは、再生産を含め卒業アルバムが中心ですが、パンフレットや写真集、学校で使用する印刷物なども取り扱っており、そのほとんどはimagePRESS C700が使用されています。「キヤノンの印刷機は以前から使用していました。今回、Agfa Apogee (印刷の生産フローを円滑に進行するために開発されたソフトウェア)との連携を進めることで、面付けの作業効率であるとか、製版側と印刷側との色管理のやりとりがスムーズにできるようになりました。かなり効果的であると感じています。」と教えてくれたのは、業務推進部部長の菅野幸久さん。「クライアントが確認した校正と納品物との仕上がりの差が大幅に減少したことも、我々としてはとてもありがたいですね。」とも話してくれました。



## 03 導入後の成果

### Apogeeとの連携により、 作業時間の大幅な短縮などを実現

「作業を行うにあたって、現場では印刷用・ウェブ用・ブルー用と3種類のPDFを書き出すことが頻繁に求められます。imagePRESS C700とApogeeが連携したことで、これらのPDFを自動で生成してくれるので作業時間が大きく短縮しました。」と話すのは、印刷作業を手がけている制作課製版係の伊藤慧さん。さらに、Apogeeで生成したデータをimagePRESS C700によって、直接出力できるようになったことで、ブルーと実際の印刷物との色の違いもなくなったとのこと。菅野さんからも、「お客様との印刷物の確認の回数を、減少させることにもつながっているとの報告がありました。印刷オペレーターは、imagePRESS C700とApogeeの導入によって大変助かっていると聞いていましたよ。」と成果についての言葉をいただきましたが、社内ではこれからも、より良い品質を保つPODの生産方法を試行錯誤していくといえます。

## 04 今後の展開

### 卒業アルバムを軸に、新たな展開も

専務取締役である齋藤さんは、今後も使命として展開している卒業アルバムという軸は貫き通していくことを考えているといいます。「弊社の長年の実績である印刷の品質を活かしていくことは変わりませんが、子どもたちだけではなく老若男女、すべての人々の思い出をきれいに残す新たな商材や、これまでの顧客である写真館、ひいては学校にも喜んでいただけるような新たなサービスの展開も検討しているところです。」と語ります。「おかげさまで、PODによる卒業アルバムの製作は、imagePRESS C700によって効率化に大きく貢献することができました。今後も、小ロット生産に対応できることを活かして、お客様の詳細な要望を実現させていきたいと思っています。ぜひ、ご注目ください。」と、熱い胸の内を伝えてくれました。

導入機種

imagePRESS  
C700

カラーオンデマンドプリンター  
imagePRESS C700

「高画質」 「高生産性」 「柔軟性」

<http://cweb.canon.jp/ondemand-printer/lineup/imagepress/c850-c750/index.html>



- 高度な色再現性や質感までを描き出す高品位な印刷
- 迅速かつ安定して出力する生産性
- 定形外の多様な出力に対応する柔軟性